



DMX16C

取扱説明書

Ver1.01



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はSTAGE EVOLUTION DMX16Cをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

基本機能

1. 16チャンネルDMX調光機能
2. シンプルなプログラミング
3. 内蔵プログラム8系統
4. ユーザープログラム16系統
5. MIDI入出力、スルー端子
6. DMX512対応 3ピンXLR端子
7. オーディオ、フェード、スピード調整機能
8. 各チャンネルにフェーダー/フラッシュボタン搭載
9. マスターフェーダー・コントロール
10. デジタルLCDディスプレイ
11. 内蔵マイク、ライン(RCA)入力によるオーディオモード
12. ミックス・チェース機能
13. ブラックアウトボタン、TAP SYNCボタン
14. 極性変換スイッチ
15. 電源ON/OFFスイッチ
16. 19インチラックにマウント可能(5U)

特徴

電源入力 : DC12~20V 500mA Min

内蔵ヒューズ : 1A/250V

DMX出力 : 3ピン XLR オス端子×1

MIDI IN/OUT/THRU : 5ピンソケット

寸法 : 48.2W×22.2H×7.7Dcm 5U

重量 : 4.4kg

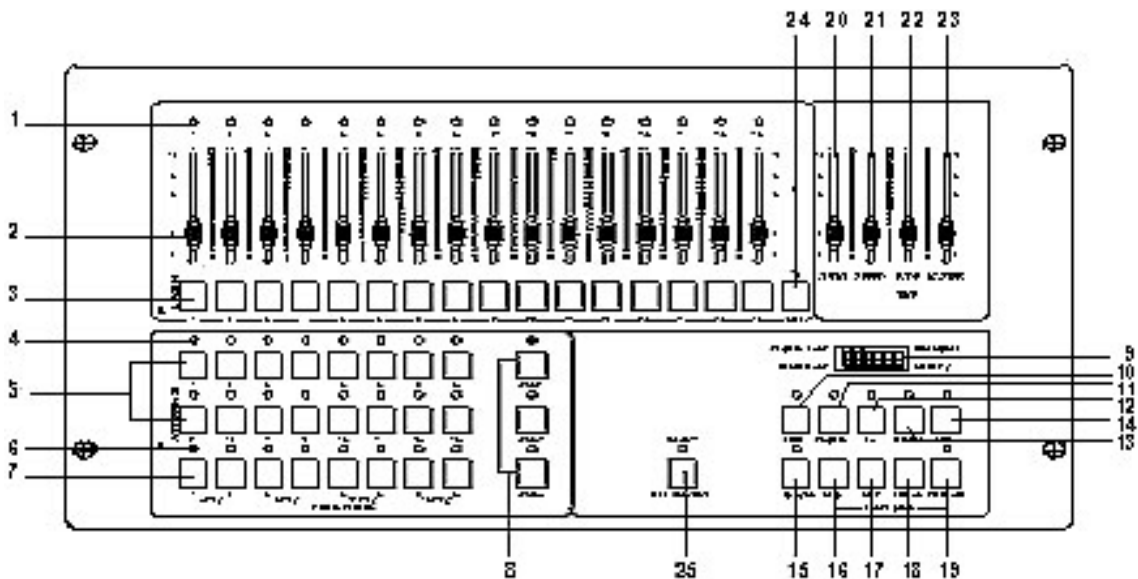
安全上のご注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本体又は電源アダプタに損傷がある場合は、本製品の使用をお止め下さい。
3. 付属または販売店/正規代理店が認可する電源アダプタのみをご使用ください。
4. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置して下さい。電源ケーブルは踏まれたり、挟まれることのない場所に設置して下さい。
5. 電源、電圧が正しい事を確認の上ご使用下さい。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用下さい。
6. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れて下さい。
7. 感電防止の為、使用中は部品に触れないで下さい。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となりますので、予めご了承ください。
9. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意下さい。湿気や振動が多い場所、周辺温度が45℃以上、または2℃以下になる場所では本体を使用保管しないでください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
10. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。感電や火災の原因になります。
11. 長時間、本製品をご使用にならない場合は電源アダプタを電源コンセントから抜いて下さい。
12. メモリーチップが損傷を受ける恐れがあるので、本体を頻繁に初期化しないでください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡してください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

フロントパネル



1. チャンネル LED

各チャンネルが現在設定されている DMX 値を、緑色 LED の光の強さで表示します。

2. チャンネルフェーダー

2 種類の機能があります。

1. 各チャンネルの調光を行います。
2. 各チャンネルに割り当てられたプログラムを起動させます。

3. フラッシュボタン

2 種類の機能があります。

1. 本体がマニュアルモードの場合、フラッシュボタンを押している間、対応するチャンネルの DMX 値を 100%にします。
2. 本体がプログラムモードの場合、対応するチャンネルをプログラムに保存します。

4. パターン LED

対応するパターンボタンが選択されると、LEDが点灯します。

5. パターンボタン

ユーザーがプログラムしたシーンおよびチェースパターンを起動します。16 系統あるパターンバンクには、1 々のバンクにつき 1 々の静止シーン、または 100 々までのシーンをチェースプログラムとして保存できます。

6. 内蔵パターン LED

どの内蔵パターンが選択されているか、緑色の LED で表示します。

7. BUILT IN PATTERNS(内蔵パターン)ボタン

1～8 の内蔵パターンボタンで 8 種類の内蔵プログラムを起動します。4WAY、8WAY、16WAY はそれぞれ 4 フラッシュ、8 フラッシュ、16 フラッシュ区切りでのパターンプログラムを動作させることができます。

8. ADD ボタン

ADD ボタンは 3 系統あり、各系統のプログラムパターンを同時に使用することが出来ます。ADD ボタンは同じ列に並んでいるパターンボタンに対し、ADD 機能を起動します。例えば ADD1 は 1～8 のパターンボタンと連動して使います。ADD2 は 9～16 のパターンボタンと連動します。ADD3 は 1～8 の内蔵パターンボタンと連動します。ADD ボタンのすぐ上にある赤い LED は、各ボタンに反応し点灯します。

9. LCD ディスプレイ

LCD ディスプレイは 3 桁表示です。このディスプレイにはコントローラーの設定(ディマー値、チェーススピード、MIDI 受信信号、スタンドバイモードなど)が表示されます。

10. GLIDE ボタン

再生中のチェースパターンにフェード効果をかけます。フェード効果を ON/OFF するにはこのボタンを押してください。

11. PROGRAM ボタン

プログラムモードを起動します。

12. GO ボタン

3 種類の機能があります。

1. フェードと一緒に使用した場合、このボタンでフェーダーフェードレベルが固定されます。
2. DMX 値の固定もできます。シーンおよびチェースパターンで DMX 値を一定に保ちたい場合、このボタンを押してください。
3. GO ボタンを一秒以上押しつづけた場合、フェードタイム設定がバイパスされます。GO 機能を終了させるには、BLACKOUT ボタンを押してください。

13. MANUAL ボタン

各チャンネルのフェーダーレベルをマニュアルで操作します。全てのチャンネルフェーダーをリアルタイムで個別に設定することが可能です。マニュアル機能は他の機能と組み合わせて使用することも出来ます。マニュアルモードに設定すると、MANUAL ボタンの上の LED が赤色に点灯します。マニュアルモードを解除するには、MANUAL ボタン及び BLACKOUT ボタンを押してください。

14. AUDIO ボタン

このボタンを押すと AUDIO モードになります。AUDIO モードでは、音に反応してチェース・パターンが動作します。

15. Tap Sync ボタン

マニュアルでチェース間隔を設定することが出来ます。TapSync ボタンを 2 回押した間隔がチェース・パターンの切り替わる間隔となります。例としてボタンを 1 秒の間隔で 2 回押せば、チェース・パターンは 1 秒間で次のパターンに切り替わります。

16. STEP ボタン

再生中のチェースをマニュアルでコントロールできます。ボタンを押せばチェース・パターンが次のステップへ進みます。STEP 機能は AUDIO および TAP SYNC ボタンと連動しているので、完全に STEP ボタンでチェースを操作したい場合はオーディオ感度を下げ、TAP SYNC 機能を OFF にして下さい。BLACKOUT ボタンと併用したい場合、STEP ボタンで LOCK 機能を起動させることもできます。

17. DARK ボタン

ボタンを押している間、全てのチャンネルの出力が停止します。ボタンから手を離すと元通り出力されます。但し DARK ボタンを押す前と離れた後では、チェースの位置が変わっていることもありますのでご注意ください。

18. FULL ON ボタン

ボタンを押すと、全てのチャンネルが最大レベルで出力されます。ボタンから手を離すと元通りの出力となります。本体がどのモードであっても使用可能な機能です。

19. BLACKOUT ボタン

ボタンを押すと、全てのチャンネル出力が停止します(暗転)。また現在設定されているモードを解除する際にも使用します。一秒以上このボタンを押しつづけると、フェード機能がバイパスされます。STEP ボタンと併用した場合、ロック機能を起動することができます。

20. AUDIO LEVEL フェーダー

本体が AUDIO モードに設定されている際、チェースが感知する音声レベルを設定します。

21. SPEED フェーダー

チェースがあるステップから次のステップに切り替わるスピードを調整します。

22. FADE TIME フェーダー

各モードに対し、フェードタイムの初期設定をします。フェードタイムは 10→0 の値の順番で長くなります。0 が最大のフェードタイムです。

23. MASTER フェーダー

全体の DMX 値を調整します。

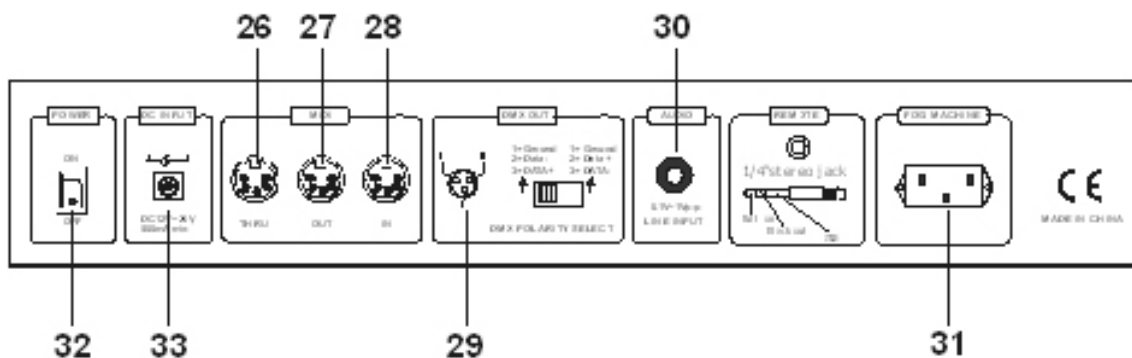
24. KILL ボタン

PROGRAM モードおよび MANUAL モードを無効にします。

25. フォグマシンボタン

フォグマシン専用のコントロールボタンです。対応したフォグマシンの ON/OFF が可能です。

リアパネル



26. MIDI THRU

MIDI 入力を受信した MIDI 信号を転送します。

27. MIDI OUT

MIDI 信号を出力します。

28. MIDI IN

MIDI 信号を入力します。

29. DMX OUT

DMX 信号を DMX 対応機器に送信します。

30. MUSIC 入力

外部音源を接続します。受信した音声信号でチェース・パターンを動作することが出来ます。この RCA 端子に音源が接続されていない場合は内蔵マイクが音声を検知して、チェース・パターンが反応して動作します。

31. フォグマシンリモートコントロール

フォグマシン(対応しない機種もあります)をコントローラーに接続する端子です。DMX16C からフォグマシンの基本的な出力操作ができます。

32. 電源スイッチ

主電源を ON/OFF します。

33. DC 電源入力

DC12V/500mA の電源アダプタを接続します。

シーンのプログラム

シーンとは写真の一コマのように、照明機材が好みの設定で使用されている一時点での状況を言います。

1. クイックスタートプログラム

このプログラム設定では各チャンネル最大レベルの出力しかできません。但しマスター出力レベルは調整が可能です。

ステップ 1:

PROGRAM ボタン押し、続いて MANUAL ボタンを押してください。各ボタンに対応する赤色の LED が点灯します。LED が点灯しない場合、コントローラーが LOCK モードになっています。ロックを解除するには、本マニュアル巻末の「ロック機能」をご参照ください。

ステップ 2:

プログラムを保存するパターンバンク(プログラムボタン 1~16)を選択します。パターンボタンを押すと対応する LED が点滅します。(本体がプログラムモードになります)

ステップ 3:

プログラムのシーンに新しいプログラムを加えたいチャンネルを選択します。任意のチャンネルのフラッシュボタン(1~16)を押してください。ひとつのステップに複数のチャンネルを含めたい場合、必要な全てのチャンネルを同時に押してください。

ステップ 4:

フラッシュボタンから手を離すと、全チャンネルの LED が点滅します。これでステップがメモリーに登録されました。

ステップ 5:

ステップ 3、4 を繰り返し、新しいプログラムに加えたいステップを全て登録してください。1 個のプログラムパターンチェースにつき最大 100 個までのステップを登録できます。

ステップ 6:

プログラムが終了したら、BLACKOUT ボタンを押してプログラムモードを解除してください。

2. スタンダードプログラム

静止シーンおよびチェース(パターンに保存したシーンを連続して起動することができるプログラム)を作成できます。シーンおよびチェース・パターンの DMX 値は自由に調節できます。作成したプログラムは 16 系統あるユーザーパターンボタンに保存することが可能です。このプログラム作業はクイックスタートプログラムと一緒にいきます。

ステップ 1:

PROGRAM ボタンを押し、続いて MANUAL ボタンを押してください。各ボタンに対応する赤色の LED が点灯します。LED が点灯しない場合、コントローラーが LOCK モードになっています。ロックを解除するには、本マニュアル巻末の「ロック機能」を参照ください。

ステップ 2:

プログラムを保存するパターンバンク(プログラムボタン 1~16)を選択します。パターンボタンを押すと対応する LED が点滅します。(本体がプログラムモードになります)

ステップ 3:

各チャンネルフェーダーで DMX 信号値を調節します。フェーダーが 0 に設定されている場合、DMX 信号値は出ていません。LCD ディスプレイにもフェーダーレベルが表示されます。

ステップ 4:

シーンまたはチェース・ステップに対するフェーダー設定が終了したら、PROGRAM ボタンを押してください。シーン設定が保存され、コントローラー・メモリーに登録されます。

ステップ 5:

ステップ 3、4 を繰り返し、新しいプログラムに加えたいステップを全て登録して下さい。

ステップ 6:

プログラムが終了したら BLACKOUT ボタンを押してプログラムモードを解除してください。

3. AUDIO エフェクトプログラム

AUDIO エフェクト機能により、特定のチャンネルを内蔵オーディオバンクに保存できます。AUDIO エフェクトで保存できるシーンは1種類だけです。このAUDIO エフェクトでは音に反応しプログラムが動作します。またこの機能を使用するためには、チェース・パターン再生中に本体がAUDIO モードに設定されている必要があります。

ステップ 1:

BLACKOUT ボタンを押し、再生中のチェース・パターンを全て OFF にしてください。

ステップ 2:

PROGRAM ボタンを押し、続いて MANUAL ボタンを押しプログラムモードにしてください。対応する赤色の LED が点灯します。LED が点灯しない場合、コントローラーが LOCK モードになっています。ロックを解除するには、本マニュアル巻末の「ロック機能」を参照ください。

ステップ 3:

チャンネルフェーダーを動かして、AUDIO エフェクトで使いたいチャンネルを選択します。登録するチャンネルは最大レベルに、その他のチャンネルは最低レベルに設定してください。

ステップ 4:

チャンネルの設定が終了したら、AUDIO ボタンを押しシーンを保存します。

ステップ 5:

ステップ 3、4 を繰り返し、新しいプログラムに加えたいステップを全て登録して下さい。

ステップ 6:

プログラムが終了したら BLACKOUT ボタンを押しプログラムモードを解除してください。

チェース・パターンやシーンの再生

内蔵チェース・パターンやユーザー・チェース・パターンを 4 種類のモード(AUDIO、SPEED、GLIDE、TAP SYNC)で再生できます。次のセクションでは、4 種類のモードについて説明します。

1. スピードフェーダーを使用したチェース・パターンの再生

スピードフェーダーを使ってチェース・パターンが再生されます。チェース・パターンの再生中にスピードフェーダーを動かせば、リアルタイムでチェース・パターンの進行速度が変化します。

ステップ 1:

再生したいチェース・パターンやシーンが保存されているパターン・ボタンを選択します。パターンが起動されると、パターンボタン上の緑色の LED が点灯します。

ステップ 2:

スピードフェーダーでシーンが次のシーンに切り替わるまでの所要時間を設定します。設定範囲は 0.1 秒～10 分です。

ステップ 3:

設定した所要時間どおりシーンが切り替わり動作します。

ステップ 4:

動作を解除する際は BLACK OUT ボタンを押して下さい。

2. AUDIO フェーダーを使用したチェース・パターンの再生

音に反応してチェース・パターンが再生されます。チェース・パターンの再生中に音声信号に対する感度の変更が可能です。AUDIO フェーダーの設定変更はチェース・パターンの動作にリアルタイムで反映されます。

ステップ 1:

AUDIO ボタンを押して AUDIO モードを起動させます。

ステップ 2:

再生したいチェース・パターンやシーンが保存されているパターン・ボタンを選択します。パターンが起動されると、ボタン上のパターン LED が点灯します。

ステップ 3:

SPEED フェーダーを最低レベルに下げます。

ステップ 4:

AUDIO フェーダーで音の感度を調整します。ここで行う設定は内蔵マイクおよび入力音声信号に反映されます。

ステップ 5:

設定した音楽の感度通りにシーンが切り替わり動作します。

ステップ 6:

動作を解除する際は BLACK OUT ボタンを押して下さい。

3. TAP SYNC ボタンを使用したチェース・パターンの再生

ユーザーが設定した速度に従ってチェース・パターンが再生されます。TAP SYNC ボタンを押して、チェース・パターンが切り替わるスピードを手動で設定します。音楽に合わせて TAP SYNC ボタンを押せば、リズムにあわせて常時ステップが切り替わるチェース・パターンが作成できます。

ステップ 1:

AUDIO、SPEED、FADE TIME フェーダーが最低レベルであることを確認してください。

ステップ 2:

再生したいチェース・パターンを選択します。

ステップ 3:

TAP SYNC ボタンを任意のスピードで 2 度押してください。ボタンを押したのと同じ間隔でチェース・パターンのシーンが切り替わります。またボタンを押したのと同じ間隔で TAP SYNC ボタン上の緑色の LED が点滅します。

ステップ 4:

AUDIO モードを選択すれば TAP SYNC によるチェース・パターン再生をいつでも無効にすることが出来ます。またスピードフェーダーを最高レベルに上げても TAP SYNC 設定が無効になります。

4. GLIDE ボタンを使用したチェース・パターンの再生

プリセットされたフェードタイムにあわせてチェース・パターンが再生されます。シーンがフェードアウトし、次のシーンがフェードインするエフェクトが楽しめます。GLIDE ボタンは AUDIO、SPEED、TAP SYNC モードと同時に使用できます。

ステップ 1:

GLIDE ボタンを押して本体を GLIDE モードにします。GLIDE ボタン上の赤い LED が点灯するのを確認してください。

ステップ 2:

再生したいチェースプログラムが保存されているチェース・パターンボタンを押します。チェースが既に再生されている場合、いったん選択を解除してから再度選択し直してください。

ステップ 3:

GLIDE エフェクトを終了するには、GLIDE ボタンをもう一度押して再生中のチェース・パターンを OFF にするか、または BLACKOUT ボタンを押します。

ステップ 4:

動作を解除する際は BLACK OUT ボタンを押して下さい。

その他の機能

1. KILL 機能

特定のチャンネル以外の出力をチェースおよびシーンから除去できます。除去するチャンネルの数は自由に設定できます。

ステップ 1:

KILL ボタンを押して KILL モードを起動します。KILL ボタン上の黄色い LED が点灯するのを確認してください。

ステップ 2:

チェース・パターンから起動したいチャンネルのフラッシュボタンを押してください。

ステップ 3:

これで選択したチャンネル以外の出力がなくなります。通常の設定に戻すには、KILL ボタンを再度押してください。

2. ADD 機能

同じバンクに存在するチェース・パターンを複数同時再生するには、ADD 機能を使用します。通常、別々のバンクに登録されているチェース・パターンは同時に複数再生できません。

ステップ 1:

再生したいチェース・パターンが保存されているチェース・パターン・バンクを確認します。バンクに対応する ADD ボタン (ADD1、2、3) を押してください。

ステップ 2:

ADD ボタンを押すと、ボタン上の赤い LED が点灯します。ここで再生したいチェース・パターンを選択してください。

ステップ 3:

再生中のチェース・パターンを解除する場合、OFF にする前に ADD ボタンが ON であることを確認してください。BLACKOUT ボタンを押せば全てのチェースが解除されます。

例: チェース・パターン 1 の再生中、チェース・パターン 2 を同時再生したい場合、まず ADD1 ボタンを押します。次にチェース・パターン 2 を ON にして下さい。

3. LCD ディスプレイ

ディスプレイに表示される値を %と DMX 値で切り替えます。0~100 は%値を示し、000~255 は DMX 値を示します。

ステップ 1:

主電源を落とし、左下の BUILT IN PATTEAN ボタンの 5、6、7、8 を押しながら再度電源を入れてください。これでセットアップモードに入ります。

ステップ 2:

パターンボタン LED1、2、3、4 が点灯します。%を表示したい場合はボタン 3、DMX 値を表示したい場合はボタン 4 を押してください。

ステップ 3:

設定が終了したら BLACKOUT ボタンを 2 度押してください。これで新しい設定がコントローラー・メモリーに登録され、本体が通常の入力状態に戻ります。

4. 初期設定にもどす

ユーザー設定したプログラムやシーンを全て消去します。内蔵チェース・パターンは消去されません。一度消去したユーザー・プログラム、シーンは復元ができないのでご注意ください。

ステップ 1:

主電源が OFF の状態でパターンボタン 3、6、10、15 を押し続け、主電源を入れ直します。ボタンを押したままの状態ですら 30 秒ほど待つと、ユーザー・プログラムが消去されます。

MIDI 機能

キーボードやドラムマシンなどの MIDI シーケンサー、MIDI コントローラーで DMX16C を操作できます。

1. MIDI チャンネルの入出力設定

DMX16C を MIDI 対応装置で操作するには、MIDI 入出力の設定を行う必要があります。また DMX デイマーパックや DMX コントローラーも同じ DMX アドレスに設定します。次のセクションでは MIDI 設定方法について詳述します。

ステップ 1:

主電源を落とし、左下の BUILT IN PATTEAN ボタンの 5、6、7、8 を押したまま主電源を入れてください。パターン LED1、2、3、4 が点灯し、ディスプレイに「SET」と表示されます。これで MIDI セットアップメニューに入りました。

ステップ 2:

パターンボタン 1、2、3、4 が点灯している状態で 1 を押すと IN チャンネル設定を、2 を押すと OUT チャンネル設定を変更できます。

ステップ 3:

チャンネルを変更したい場合、パターンボタン 1、2 のいずれかを押してください。

ステップ 4:

変更したい設定に対応するパターンボタンを押すと、チャンネル LED が点灯します。これで現在の設定値(チャンネル 1 の LED がアドレス 1、チャンネル 2 の LED がアドレス 2、チャンネル 3 の LED がアドレス 3)が表示されます。設定を変更するには、割り当てたいアドレスに対応するフラッシュボタンを押してください。設定できるアドレスは 1~16 までです。変更が終了したら BLACKOUT ボタンを押して設定を保存してください。

ステップ 5:

再度 BLACKOUT ボタンを押すと通常のオペレーション・モードに戻ります。

2. MIDI チャンネル機能

MIDI チャンネルとそれに対応する機能を一覧にまとめました。キーを押す速度は光の照度に比例します。

| MIDI ノートナンバー | 機能 |
|-----------------|-------------------------------|
| 22-37 | パターン 1~16 を ON/OFF 切替する |
| 38-45 | 内蔵パターン 1~8 を ON/OFF 切替する |
| 46-61 | フェーダーチャンネル 1~16 を ON/OFF 切替する |
| 62-64 | ADD 機能を ON/OFF 切替する |
| 65 | 照度を低くする |
| 66 | 照度 100% |
| 67 | マニュアルモードを起動する |
| 68 | GLIDE 機能を起動する |
| 69 | AUDIO ON 機能を ON/OFF 切替する |
| 70 | マニュアルモードでシーンを進行させる |
| 71 | 暗転 |

ロック機能

1. PROGRAM LOCK

本体のプログラム機能をロックし、第三者がプログラムを改ざんするのを防止します。

ステップ 1:

STEP 及び BLACKOUT ボタンを同時に押し続けます。LCD ディスプレイの左側に LOCK アイコンが点滅します。これでロック機能の設定が行えます。

ステップ 2:

STEP 及び BLACKOUT ボタンを押しながら PROGRAM ボタンを押してください。画面で確認し、ロックの ON/OFF を切り替えます。

ステップ 3:

変更が終了したら STEP 及び BLACKOUT ボタンから手を離してください。これで通常のオペレーション・モードに戻ります。

2. MANUAL LOCK

コントローラー・メモリーをロックし、第三者がプログラムを改ざんするのを防止します。

ステップ 1:

STEP 及び BLACKOUT ボタンを同時に押し続けます。LCD ディスプレイの左側に LOCK アイコンが点滅します。これでロック機能の設定が行えます。

ステップ 2:

STEP 及び BLACKOUT ボタンを押しながら MANUAL ボタンを押してください。画面で確認し、ロックの ON/OFF を切り替えます。

ステップ 3:

変更が終了したら STEP 及び BLACKOUT ボタンから手を離してください。これで通常のオペレーション・モードに戻ります。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST